

# 消費税増税に頼らない道があります

衆議院比例代表  
南関東ブロック



衆議院議員・党委員長  
**志位 和夫**



元参院議員  
**はたの 君枝**

ご一緒に力をあわせ  
政治を変えましょう

消費税増税にたいし、世論調査では約60%の方が「反対」とこたえています。暮らしも、日本経済もダメにする大増税をやめさせ、暮らし、雇用を応援し、景気回復をすすめる政治へ、ご一緒に力をあわせましょう。

## 日本共産党が提案

「増税されると生活がますます苦しくなる」「しかし、国の赤字を考える」と仕方がない…」

日本共産党は、消費税増税に頼らないで、社会保障の充実、財政危機打開をすすめる道があることを提案しています。

そのために①ムダの一扫と、能力に応じた負担の原則をつらぬいた税制改革によって財源を

日本共産党は、国会での徹底審議と増税に反対する国民の運動と共同し、廃案に追い込むために全力をあげています。

確保しながら、社会保障の充実をはかることと、②国民の所得を増やし、経済を内需主導で健全な成長の軌道にのせる民主的経済改革を、同時並行ですすめる道を示しています。

庶民に  
**10%**の大増税、

## 増税は、暮らし、経済、財政破壊の道

被災地にも増税  
復興のさまたげに

野田民主党内閣が国会に提出した「税と社会保障の一体改革」法案では、現行5%の消費税を2014年に8%、15年に10%に引き上げるもの。税率5%の引き上げにより年間13・5兆円の国民負担となります。その一方で、大企業には1・4兆円の新たな減税が…。

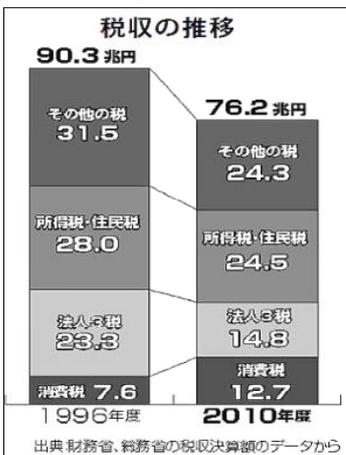
年間13・5兆円もの負担増を国民に押しつけば、東日本震災からの復興のさまたげになるばかりか、日本経済の6割を占める家計と、雇用の7割を支える中小企業に大打撃を与え、景気と経済をいっそうの危機におとします。それでは、たとえ消費税を増税しても、他の税収が大きく落ち込み、財政もさらに危機的になります。（左表参照）

この道は、暮らしも、経済も、財政も破壊する、先のない道です。

### 社会保障充実どころか改悪ばかり

年金	●年金額を年0.9%を自動的に引き下げ ●支給開始年齢を68歳～70歳に先送り
医療	●病院からの早期退院を迫る ●後期高齢者医療制度の温存 ●70歳～74歳の医療費窓口負担を2倍に引き上げ
介護	●介護施設への入所を抑制 ●介護給付費の削減 ●保険料引き上げ、利用料は1割→2割へ
保育	●「子ども・子育て新システム」導入により、市町村の実施義務をなくし保育を市場化する ●保育所に入れなくても「自己責任」にされる

大企業に1・4兆円の減税…



2012年5月号外  
日本共産党の見解を紹介します。

革新のひろば

発行 日本共産党神奈川県委員会  
住所 横浜市神奈川区西神奈川1-18-12  
電話 045-432-2101 FAX 045-432-2103

「社会保障充実、財政危機打開の提言」をダウンロードできます。

共産党神奈川県委員会 検索

日本共産党発行

しん 赤旗

をお読みください

日刊紙 ●月3,400円  
日曜版 ●月800円

申し込みは党神奈川県委員会  
☎ 045 (432) 2101